

## ◎猛獣王 王者の咆哮

人気シリーズの「猛獣王」が、サミーの6号機第3弾として登場。選べる「サバチャン」やレア役などで獲得できる「肉」といった、歴代機の演出やシステムをしっかり継承しています。また、全リールに目押しが必要な12択の12枚役も復活。4号機時代のファンも納得の仕上がりといえるでしょう。

AT（純増約6枚/G）機。ATは100G完走すると、エンディング（10G）が確定。エンディング消化後は、期待値約80%の上位引き戻しゾーンに突入する。



©Sammy

# 4種類の「サバチャン」を搭載

本機は、AT（純増約6枚/G）機で、コイン単価は約2.5円。ベースは50枚あたり約48.9G。AT初当たり確率は1/356～231.3、出玉率は97.8～110.1%です。

天井は、800G+前兆でAT当選となります。

### ■通常時

通常時は、リプレイの連続やレア役で獲得抽選を行っている「肉」が10個貯まることで、チャンスゾーン（CZ）、もしくはAT直撃となります。弱チェリーやチャンス目で抽選している「肉ゾーン」は、「肉」獲得率が大幅にアップします。

また、規定ゲーム数到達でもATへ。規定ゲーム数は、モードによって管理。前兆（フェイクも有）を経て、告知します。

### ■CZ

本機のCZは2種類。

「獣ロワイヤル」は、最大3戦のバトルタイプ。最後の敵を倒すことができれば、AT突入となります。1戦あたりの勝利期待度は約66%。最初から、残り2戦や1戦の場合も。

バトル中は、リールロック発生時に12枚役がそろると、撃破のチャンス。12枚役は通常、左リールが3択、中・右リールが2択の12分の1でそろいま

すが、リールロック時は、最大ですべてのリール分、ナビが出る仕組みとなっています。

もう一つの「パトカバモード」は、上位のCZ。15G間に、液晶に表示されたパトランプが光れば、ATが確定。期待度は、約80%となっています。

### ■AT

おなじみのAT「サバチャン」は、「ダチョサバ」、「ゴリサバ」、「ライサバ」、「ゾウサバ」の4種類の中から、一つが選択され、100G継続を目指します。なお、後者の「サバチャン」ほど、継続ゲーム数の期待度が高くなっています。

「ダチョサバ」は、1セット10Gで、消化後に12枚役の2択チャレンジが発生。右リールで、赤図柄か、緑図柄かを当てることできれば、次セットへ。消化中のレア役などで、2択ナビのストック抽選も行っています。

「ゴリサバ」は、1セット20Gのセットストックタイプ。全役で継続ストックを抽選。消化後に5Gの「ゴリゾーン」に突入し、液晶に奇数図柄が三つそろえば、次セットへ。V図柄がそろると、継続+ストック有となります。

「ライサバ」は、セットの概念ではなく、ハズレ、もしくはリプレイが成立した際に継続をジャッジ。開始

10G+αは、ハズレやリプレイを引いても転落しない“無敵状態”となっています。

「ゾウサバ」は、突入した時点で100Gの完走が確定。レア役でゲーム数の上乘せ抽選を行っています。

AT消化後は必ず、引き戻しゾーンに突入。最大38G継続し、レア役などで、引き戻しを抽選します。

3リールすべて、色目押しが必要なATが復活。4号機時代を経験したユーザーから、注目を集めそうです。

本機は、「疑似ボーナスに当選し、そこでメインATの抽選をする」といった突破型の機械とは違い、当たれば「サバチャン」の分かりやすいゲーム性。純増が高く、天井が浅いため、朝一の設定狙いから、夜の一发勝負まで、幅広い客層にウケる機械といえるでしょう。

### PROFILE

#### ハヤタ君

アテイン所属で、本名は加納謙太郎。SE業界からパチンコ・パチスロ業界へ転職し、8年。ブログ「ハヤログ」、およびTwitter（slomani\_hayata参照）を使い、実践情報や店舗情報などを発信している。同時にパチスロコンサルタントとして、中小ホールを中心に、設定調整、機械選定、島レイアウトといった、営業の提案を行う。